

第41回東海地区みどりの少年団サマージャンボリー開催

東海三県のみどりの少年団が一堂に集い、自然の中で緑の大切さを学び、交流を深めることを目的とした「みどりの少年団サマージャンボリー」（国土緑化推進機構、三菱UFJ環境財団及び愛知県・三重県・岐阜県の各緑化推進委員会主催）を、7月27日(水)から29日(金)まで2泊3日の日程で「岐阜市少年自然の家」において開催しました。

参加者は、愛知・三重・岐阜の少年団92名（引率者含む）で、岐阜県からは、海津のみどりの少年団、多良峡もみじ少年団、北方小学校のみどりの少年団、清水小学校のみどりの少年団の4少年団48名（引率者含む）が参加し、愛知県、三重県の少年団と交流を深めました。

子どもたちは、飯ごう炊さん、森林環境学習として講話「木のかおりで森を楽しもう」、班旗の作成、フィールドビンゴを楽しみながらのウォークラリー、木工クラフト体験、キャンプファイヤー、交歓会などの盛りだくさんの活動を行いました。



開会式



飯ごう炊さん



講話「木のかおりで森を楽しもう」



ウォークラリー



木工クラフト体験



キャンプファイヤー